

市民の皆様には、平成31年の新春をお健やかにお迎えのことと、心から あけましておめでとうございます。

お慶び申し上げます。 昨年の大阪北部地震、その後の豪雨、 台風により、被災された方々に心

よりお見舞い申し上げます。

民・各種団体等の皆様の「誰かのお役に立てれば」という想いと行動力に、 感謝を申し上げますとともに、心より敬意を表します。 いまだ、被害の爪痕が残る中ではありますが、復旧・復興の各段階で市 接する機会がありました。復旧・復興に関わっていただいた皆様に、

まちを残すのか問われる時期となりました。 るとともに、インフラ再整備を迎える時代において、次世代にどのような れからのまちづくりが進められています。人口減少・少子高齢化社会に入 本市は昨年、市制施行70周年を迎え、「次なる茨木」をキーワードに、こ

をつなぐ重要なポイントとなります。 でご参加いただくことが、まちの活性化のみならず、次世代へ豊かな茨木 市民の皆様には、まちづくりに関心をお持ちいただき、さまざまな手法

災害が相次ぎ、いまだ家屋の修繕等が

心から感謝と御礼を申し上げます。 団に対しまして、温かいご支援を賜り す。旧年中は私たち公明党市議会議員

新年あけましておめでとうございま

松本

坂口

泰典

康博

てまいりました。

行政の橋渡し役としての役割を果たし

供などの支援策が実施され、

被災者と

営住宅による「みなし仮設住宅」の提 援金や転居費用支援金の制度創設、 の一部損壊者も利用できる住宅改修支

昨年は大阪北部地震、

台風等の自然

できないまま、不自由な生活を余儀な

くされている方も多くおられます。改

様に心からお見舞い申し上げます。 めまして被災された皆様と関係者の皆

昨年の地震災害において、

公明党市

議会議員団6名は発災直後から現場に

被災状況の把握と被災者支援に

を合わせ、努力を重ねてまいります。 市議会といたしましては、市民を代表する議決機関として、また、政策 皆様の期待と信頼にお応えできるよう、26人の議員が力

年頭のごあいさつといたします。 本年も、皆様にとって幸多き年になりますよう心から祈念いたしまして、

# 公 明 党

策等をまとめ、

地震発生の翌日、

時間を追っての課題や緊急支援

2か月後と3回にわたって福岡市







篠原 -代

光宏

小学校のブロック塀の緊急点検、 長に要望書を提出しました。その結果、

河本

順子

置付け、 図ってまいりたいと考えています。 す。これらには莫大な財源が必要です る特定空き家対策などは喫緊の課題で 民間建築物の耐震化、倒壊の危険のあ います。特に公共施設の老朽化対策や ら、「防炎・減炎」を政治の主流に位 進することが何より重要であることか での対症療法的な事後対応だけではな もたらしています。公明党は、これま れ、財産や資産などにも莫大な損害を 予算の縮減に努めながら、 が、民間の活力やノウハウを生かして る自然災害により、 一方、近年では、 積極的・総合的に事前対応を推 取り組む必要があると考えて 多くの人命が奪わ 頻発化・激甚化

さて、本市は昨年「市制施行70周年

#### 市議会だよりNo.230 平成 31 年 (2019年) 1月1日発行

各会派 新年の抱

だ市 よ議 り会 が反映できるよう努めてまいります。 エリアの整備にも、 わいと市民の皆様の心の中心地となる 的に進むことから、 ては市民会館の跡地エリア整備が本格 タートとなる本年、 あふれる未来へとつなげていくス 節目を刻みました。次の□周年へ希 中心市街地のにぎ 市民の皆様の思い まちづくりにおい

査を実施しました。 分野について、全国⑩万人の訪問: 「防災・減災」、「中小企業」 公明党は「子育て」、「介 の 4 調

軽減だけでなく、 寄せられました。 担軽減や認知症への不安の声等が多く です。「介護」においては、家族の負 ざまな子育てニーズへの対応も不可欠 保育の拡充、 を作っていくためには、 きながらも安心して子育てできる環境 が大半でした。そして、 その結果、「子育て」に関する設 中学校給食の完全実施など、さま 医療や介護の給付費が増大する中 皆様が末永くお元気で活躍できる 公明党は認知症予防対策を推し進 教育費の負担軽減を求める割合 医療的ケア児への支援拡 待機児童対策や学童 高齢化の進展に伴 若年世代が働 経済的負担の



も何卒よろしくお願い申し上げます。 力で取り組んでまいる所存です。 安心安全で活力のあるまちづくりに全 トワーク力を生かしながら、 公明党はこれからも現場力やネッ の分野でもいただいたお声をもと っ ま す。 健康長寿社会の実現を目指 「防災・減災」、 茨木市の 「中小企

#### 大 阪 維 新 O) 会

# 幾子







佳 長谷川

萩原

理

守

塚

岩本

員団は、 げます。 炎された方々に心よりお見舞い申し上 ど相次ぐ自然災害が発生しました。 しながら、本年も災害の復旧、 (援に全力で取り組んでまいり 私たちは、 昨年は大阪北部地震 私たち大阪維新の会市議会議 国や大阪府、 昨年も5人の議員がそれ 関係機関と連携 西日本豪雨な ります。 被災者 被

> けて、 円に削減することができました。 員一人当たり月額4万円から2万5千 るために汗を流し、昨年9月議会で議 茨木市特別職報酬等審議会の答申を受 動費の削減です。昨年1月に出された り組んでまいりました。 会改革の実現」に向けてしっかりと取 茨木市議会として合意形成を得 まずは政務活

> > 理的条件、

患者の疾患傾向、

どのよう

要と供給の動向、

地域の人口構造、

ケアが必要なため指定避難所への受け の設置を要望しました。 族が直接行ける「福祉子ども避難所 入れが困難な配慮を要する子どもと家 被災者支援」については、 医療的

円の所得制限があり 民目線の被災者支援に取り組んでまい 宅ローン等を抱えている子育て世代は いる住宅改修支援金制度等には 現には至っておりませんが、 所得制限の見直しを提案しました。実 その対象から外れる世帯もあるため 被災者支援制度として市が実施して 学費、 塾代、 今後も住 430 万 住

始まっています。

医療政策」 については、 医 分療の

> 向けて、 や現地調査・分析を踏まえ、 り方について、 めの予算化を実施させることができま を提案し、これらの調査・分析するた な医療資源があるのかを分析すること た。 全員喫食の「中学校給食」の実施に 茨木市における給食実施のや 実現可能な経費の試算 実施に向

けた検討が進められております。 意見交換、 方への移動支援のため、 ました。高齢者や交通の不便な地域の 自主返納や高齢者の移動確保のた ·交通政策」については、 コミュニティバスの運行を提案し 実施に向け、 地域住民との 協議・検討が 運転免許

非々の立場で論戦・提案・ 本年も皆様のご指導、ご鞭撻を賜り 私たちは市政に対し、 致団結して頑張ってまいります。 よろしくお願いいたします。 実現に向け

## 市議会のうごき

10月

に挑み、皆さんとお約束した

「市議会での論戦・政策

政治倫理条例策定会議 3 ⊟ 民生常任委員会 9 ⊟

建設常任委員会 文教常任委員会

> 総務常任委員会 議会広報委員会

12 🛭

幹事長会 15 ⊟ 幹事長会 22 🛭

23日~ 24日 北部地域整備対策特別 委員会行政視察(大分県大分市)

24日~25日 市街地整備対策特別委員 会行政視察(東京都大田区、国 分寺市)

#### 11月

5 ⊟ 幹事長会

16 ⊟ 市民会館跡地等整備対策特別委 員会

17 ⊟ 街頭ふれあい型アンケート

19 日 議会基本条例検証会議 21 🖯 街頭ふれあい型アンケート

街頭ふれあい型アンケー 24 🖯 29 日

幹事長会 議会運営委員会

### 自 由 民 主 党 絆

向けて、

まいります。

福丸



光夫

府との連携が必要な

我が会派と連携 市と府と国と

通など、少しずつ道路事情も良くなっ

新名神開通、松ケ本アンダーパス開

ておりますが、まだまだ課題は山積み

登

上田

を目指してまいります。

政治のつながりがしっかり貫ける状態

できる候補者を支援し、 問題も多々あります。 独で解決できず、

上田

嘉夫

ておりますが、日本全体が人口減少社

まな施策の功績もあり、人口は微増し

さて、本市におきましては、

さまざ

の道路事情の改善に努めてまいりま

の状態です。

国や府とも連携して本市

巖

辰見

年をお迎えのこととお慶び申し上げま 新年あけましておめでとうございま 皆様におかれましては清々しい新 ている中、本市も他人事でないことは 超高齢化社会の入り口に立たされ

があります。 担」について適切に対応していく必要 された社会資本の改修・更新の財政負 すること」、「高度経済成長期から整備 た「少子高齢化と生産年齢人口の減少 確かであります。昨年もお示ししまし による社会福祉費の増大に適切に対応

てまいります。 づくりができるように引き続き提言し であります。人の回遊を意識した空間 て支援を核とした建物を建設する予定 ウンド南側緑地エリアにホールや子育 せて取り壊し、新たに中央公園南グラ に動き出します。 会館の解体が始まり、いよいよ本格的 まちづくりにおきましては、 福祉文化会館もあわ 旧市民

年間かけて丁寧に議論を重ねてまいり

議会内部におきましては、2

申し上げます。

被災されました方々に謹んでお見舞い

大阪北部地震、

台風被害において

ますことをご祈念申し上げます。

昨年は多くの災害に見舞われまし

す。今年から新元号となります。

にとってすばらしい節目の一年となり

ました議会における政治倫理条例の制

してしっかりまとめてまいります。

ま

来年に予定されている市長選挙

定に向け、

座長を輩出している会派と

福祉費は増大し続けておりますが、 高齢化など社会構造の変化により (在宅医療・救急医療)、 介護費、 医

確な旗印のもと、市民と野党が共闘す ル沖縄」の勝利にみられるように、

会議員の選挙(2021年1月実施予

(2020年4月) とあわせて、

市議

定)を同時に行うダブル選挙の実施に 月に府議会議員選挙があります。 市内の選挙におきましては、 議会内で提案し協議を重ねて 今年4 市単 政のチェックをしてまいります。 費など、どれも生活に直結するもので 障害福祉費、子育て支援費、 とって何が必要なのかという視点で市 あります。限られた財源の中で本市に

生活保護

いります。 全に機能するように今後も活動してま 翼として市への提言を行い、議会が健 その他の諸課題にも二元代表制の一

年となりますことをご祈念申し上げま 今年一年が皆様方にとって健やかな

## H 産 党





新年あけましておめでとうございま

昨年は沖縄の知事選挙での

オー

明

適用

(処理負担なし)、

学童保育室利



大嶺 さやか

畑中 剛

> 共に前進を勝ち取る知恵と力をつけて いく決意です。 さて、現市政のもとでも被災者の生

挙での共闘・共同勢力と日本共産党が 共同をつくりあげていくと同時に、選 は正面から対決し、対案を示し、共闘・ 段階で住民の声を無視した暴走政治と 日本共産党は、国・府・市政あらゆる ち破れることが鮮明に示されました。 れば嘘・隠ぺい・強権の安倍政治を打

られています。こうした中でも日本共 ジェクトにはスケジュールありきで邁 やブルーシート無料配布の事実上の継 を通じて、 産党は、三次にわたる対市災害対応緊 進するという、極端な市政運営が進め 犠牲を押し付ける一方で、 育室利用料の相次ぐ値上げなどの市民 国民健康保険料や介護保険料、 活再建なくして「次なる茨木」はなし 急要請や二度にわたる対政府要請など と生活再建策はそっちのけ、さらには という状況にもかかわらず、 屋根上の被災破損瓦の災害廃棄物 市独自の一部損壊住宅助成 大規模プロ 災害対策 学童保

災証明書の発行数が<br />
1万8千件以上に

昨年は災害が相次ぎ、

茨木市では罹

せることができました。 事実上の値上げ取りやめなどを実現さ 用料の市民税均等割のみ課税世帯への

ろしくお願い致します。 Ó 援の政治を、と頑張ります。どうかよ 今後とも9条改憲NO、 カジノより災害対策・暮らし応 消費税10%



# いばらき未来の会

稲葉

通宣

友次 通憲

で迎えられたことを心よりお慶び申し 皆様が2019年を、 新しい気持ち

> 12億円の予算を組み、 む所存です。 暮らしていただける環境を取り戻すべ 害を受けられた方々にお見舞いを申し る家々を見るたびに心が痛みます。 先の迅速な対応を心がけました。しか 費用の支援金を新設するなど、人命優 のぼりました。市と議会では即座に約 上げるとともに、一日も早く安心して く、引き続き会派一丸となって取り組 今なおブルーシートがかかってい 住宅改修や転居

の実現に一歩近づきました。 指す「安心・安全・快適・便利な茨木 8千人が利用されるなど、私たちが目 R総持寺駅が開業し、 また、市制は昨年70周年を迎え、 現在1日に約

みを前進させてまいります。 や駅前周辺開発など、計画的な取り組 今年度は市民会館の基本計画の策定

を賜りたいと願っております。 まいります。是非、より一層のご指導 を抱える若者の課題などに取り組んで 制度の課題、社会的孤立や生きづらさ そのためにも待機児童問題や介護保険 市を実現することを目指しています。 備された、活力あふれる参加型の茨木 条件で働けること。また、お互いを尊 とに挑戦できるセーフティネットが整 人に働く機会が確保され、公正な労働 同時に、私たちは、働きたい全ての 支え合い、安心していろんなこ

祈念いたしております。 晴らしい1年になりますよう、 本年が皆様にとってより素 心より

# 会派に所属 しない議員



美智子 申し上げます。 大きな転換時 新年のお慶び を

保育、 昨年の災害を受け、 が多くあります。 への大きなハード事業や、保育、 館跡地活用を初めとする、 若者支援、障がい者施策、 取り組まなければならない課題 にある今、 さらなる防災対策 次なる茨木 市民会 また、 学童

革・活性化や政策提案を行ってまいり めるまちとなるために、 可能で安心して、充実した暮らしが営 ク機能強化はもちろんのこと、議会改 する」無所属の立場で、 本年も「自分の頭と心で考え、行動 行政のチェッ 茨木市が持続



勝利 米川 めでとうござい 新年あけましてお

りを目指してまいります。 を図り、共に災害に負けないまちづく 強化を求め、市民、 でした。今後はさらに市の防災体制の 震を初め、 多くの災害に見舞われた年 地域の皆様と連携 昨年は大阪北部地

たインフラの再整備等の課題が山積し 市民会館跡地活用、 老朽化し

だ市

よ議

り会

将来を見据えた魅力的なまちづくりの ため、政策提案をしてまいります。 ていますが、 財政運営に留意しつつ、

本年もよろしくお願いします。



に比べ、 が出なかったと辞任した阪神金本監督 は口先だけで6年間の成果ゼロ。 丁寧な説明をする、 汚染水は解決する、モリ・カケは みっともなさすぎる安倍政権 山下 拉致被害者を取り戻 人まで見つけ出す 不明年金は最後の 沖縄に寄り添う\_ 「⑪年安心の年金

先の政治を取り戻します。 活基準を引き上げ、生命と暮らし最優 共同で、健康で文化的な最低限度の生 今年は政治決戦の年。市民と野党の

皆様の幸多き新年をお祈りしていま

おしらせ

12 月定例会の内容につい 平成31年2月1日 発行予定の市議会だより 第231号で掲載を予定し ております。